



# ASAHIGAWA ROTARY CLUB

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2500 No.3 GROUP  
Established on October 26th.1934 RI No.3744

国際ロータリー第2500地区 第3分区

## 旭川ロータリークラブ 会報

第3346回例会 Vol.70 No.12 2018 (平成30)年10月12日 (金)

### ▼ プログラム

ゲストスピーチ「面白い中日文化」  
米山奨学生 カ・キンウ さん

### メニュー

・野菜スープ ・ハヤシライス ・薬味 ・サラダ ・アフターコーヒー

経済と地域社会の発展月間／米山月間

### 出席報告

第3345回例会 9月28日			第3343回例会 9月14日		
会 員	72名		会 員	72名	
出 席	37名		修正出席	53名	
出席率	51.39%		修正出席率	73.61%	

RIテーマ

会長 バリー・ラシン

## “インスピレーションになろう”

10月19日(金) 第3347回例会プログラム

ゲストスピーチ 株式会社 エフ・イー 代表取締役社長 佐々木通彦 さん

### これからの予定

- 10月26日 (金) 旭川RC創立記念夜間例会
- 11月2日 (金) 臨時総会・職場訪問 (自衛隊) <<予定>>
- 11月9日 (金) ゲストスピーチ 旭川市彫刻美術館学芸員 齋藤真理子 さん <<予定>>

9月28日 (金) 第3345回例会の記録

開 会 宣 言 尾田利雄 会場監督

点 鐘 副会長 12:30

ロータリーソング斉唱 手に手つないで

- 会 長 鎌田嘉範
- 編 集 I T・会報委員会
- 委員長 宗万脩史
- 担 当 工藤和繁
- 例会日 毎週金曜日 12:30～13:30
- 事務局 前野房子
- 例会場 星野リゾート OMO7 旭川 〒070-0036 旭川市6条通9丁目 TEL (0166) 29-2777 FAX 24-2114
- 事務局 道北経済センタービル 2F 〒070-0043 旭川市常盤通1丁目 TEL (0166) 25-1551 FAX 23-3398
- ホームページ <http://www.asahigawarc.org/>
- Facebook [facebook.com/asahigawarc/](https://www.facebook.com/asahigawarc/)



facebook

## 副会長挨拶：本田秀明

皆さん、こんにちは。

鎌田会長が帯広での地区大会に出席のため、今朝一足先に旭川を発ちましたので、今日は私が代役を務めさせていただくことになりました。点鐘をたたくのは初めての経験ですので非常に緊張しましたが、今日の例会、多田副幹事と共に頑張りますので、宜しく願い致します。

それでは、本日のゲストスピーチをしていただくNPO法人 北鎮友の会 高田保幸様、ようこそいらっしゃいました。後程のスピーチ、宜しく願い致します。

さて、北海道胆振東部地震も、発生から3週間が経過を致しまして、北海道の生活も少しずつ元に戻りつつあり、電力も徐々に安定供給に向けて復旧が進んでいる様です。

自社の話でたいへん恐縮ですが、震災直後は当社に於いても電話による受付窓口や配車システムが混乱致しまして、その中で札幌や滝川、名寄、稚内、北見等といった長距離運送の受注が相次ぎ、営業車の半数以上が旭川市内から姿を消すといった異様な事態も発生しました。生活は少しずつ戻りつつあるとはいえ、観光や飲食等の客足は復興までにはまだまだ程遠い状況で、NHKさんのニュースでも悲痛な声が届いてきます。

その中で、先日の北海道新聞には、「ノーモア自粛」東北発道内へという見出しの記事が載っておりました。1日も早い復興を願う東北の人たちが、道内の市街地のにぎわいを回復して北海道の復興に役立ててほしいと、東日本大震災の復興にも一役買ったロゴマークを贈ってくれたとのことであります。まだまだ避難所での生活を余儀なくされている方もたくさんいらっしゃる中ではありますが、経済を回して復興を早めるためにも、ちょっと変な言い回しかも知れませんが、節度を持って自粛を控える、これも一つの社会奉仕なのかなと考えております。

是非、皆さんと共に街へ出かけて社会奉仕をして、復興の一助を担っていただければと考えておりますし、又、付け加えますと、お帰りの際は是非、懇意にされているタクシー会社をご利用いただければと思います。

それでは、お食事にいたします。

## ニコニコボックス

岸井康祐 君

妻の誕生日にきれいなお花を頂き、有難うございます。

富川泰志 君

妻の誕生日にきれいなお花をいただきましたので。

吉田 裕 君

出席100%頂きました。今年もがんばろう。

尾田利雄 君

二回欠席し、ご迷惑をおかけしました。

本間雅博 君

ゴルフ同好会コンペ、多くのハンデをいただき、優勝させていただきました。

石田慶嗣 君

旭川龍谷高校ラグビー部、39年ぶり3回目の花園が決まりました。応援お願いします。

## メークアップ

9月21日(金)～10月5日(金)迄 敬称略

[9月25日(火) 旭川西へ]

生駒雅彦・坂谷英司・西山 仁・富田 宏  
小林秀次・尾田利雄・青山貴志・濱口勝紀  
吉田 裕・小林 亨

[9月27日(木) 旭川東へ]

原田一道・小林秀次

[9月27日(木) 旭川東北へ]

長木克文

[9月27日(木) 旭川Mへ]

西山 仁

[10月4日(木) 旭川Mへ]

西山 仁・出口絢一・熊井恵美・富田 宏

## プログラム

ゲストスピーチ

「勝手に社会実験『大雪山系と石狩川(水系)をリアルに触れる旭川』  
カムイ(セブン)～七つの検証実験

川下りと自転車旭川のジオと歴史を巡る」

NPO法人 北鎮友の会 高田保幸 氏

北海道第二の都市旭川は、川の街としての歴史があります。北海道命名150年、明治23年(1890)の旭川開村から128年を数えます。開村以前の旭川に道路はなく、アイヌの人々が通う踏み分け道に頼るのみでした。そのため、旭川(上川方面)に通ずる道を「石狩川(水系)」に頼り、川を廻り



調査するところにより開拓の一手を刻む事となります。北海道の母なる川「石狩川」は、北海道の屋根「大雪山」を発し、北海道最大の盆地「上川盆地」を形成し旭川市街中心部にて三河川と合流しながら神居古潭に達するにおいて、特異な地質と地形を持ちアイヌ民族史、北海道史、旭川（上川地方）史を語るに欠かせないものとなっています。

本実験は古人（いにしえびと）が、石狩川を遡り旭川（上川地方）に達した感触を、現在の我々が実際に古人の目線で体感し、今後もっと楽しい旭川（上川）の創造を巡らす為のあらゆる発想のツールとして頂きたく考え、「地形と歴史」の一旦を、実際にボート・自転車を使用し石狩川（水系）を巡り体感する“勝手に社会実験として「大雪山系と石狩川（水系）をリアルに触れる旭川」”を9月1日（土）に実施させて頂きました。本実験の検証結果は本年内にまとめ、関係機関へご報告させて頂きたいとしております。現時点では検証結果はまとまっていませんが、本企画の背景と当日状況及び若干の中間報告を皆様にお話させて頂きたく存じます。

#### ◆実施するにあたり

- 1、本企画は「声かけ人7人」にて実行委員会名を「カムイ7（セブン）」とした。
- 2、本企画は組織にとらわれず、好き者の個人参加とした。
- 3、観光観点より社会教育の観点を優先順位とした。
- 4、机上の話は基よりだが、百聞は一見に如かずをマインドとし、本企画を恒久化する為のハードルを越えるための問題点を整理する基点とした。
- 5、ご厚意により出艇頂いたボートは4隻、定員12名（操船者他）となった。
- 6、参加者を決めるにあたり、自己判断参加ができる方、本企画検証を今後反映できる方を声かけ人にて選ばせて頂いた。
- 7、旭川開発建設部治水課、旭川河川事務所との調整
- 8、危機管理上の天候、河川状況等々における実

施の可否は、操船責任者の絶対判断とした。

- 9、参加者へ実施の骨格である「検証テーマ」掲げ、石狩川目線からの旭川地形・歴史物語のポイントを伝え、理解深度を深め感動を共有するための方策を構ずる。

#### ◆七つの検証テーマ（カムイセブン）

- 1、ジオグラフィー／ジオロジー（地理／地質）
- 2、ヒストリー（歴史）
- 3、カルチャー（文化）
- 4、アドベンチャー（冒険）
- 5、アミューズメント（娯楽）
- 6、デベロップメント（育成）
- 7、バイウエイ（道のり）

#### ◆コースの設定

石狩川川下り

金星橋下流（ス旧渡船場跡地スタート）⇒ 旭橋（牛朱別川合流）⇒ 新橋 ⇒ 旭西橋 ⇒ ※石狩、忠別川合流点（亀吉中洲）上陸 <中間ガイド説明> ⇒ 近文大橋 ⇒ ※アイヌ象徴空間を鑑賞（奇岩石「ノチウ」上陸、嵐山・近文山「チノミシリ」、立岩チャシを俯瞰）⇒ 忠和テニスコート（ボート終点）⇒ 休憩

折り返し

サイクリング<忠別川堤防>

忠和テニスコート ⇒ 忠別、石狩川合流点、忠和側（水則所跡地）⇒ 樺戸集治監旭川出張所跡地、忠別太夫番屋跡地 ⇒ 上川道路（現、国道12号線）⇒ 神居（史跡：農作試験場を見学）⇒ 旭川大橋 ⇒ 曙（北海商会作業場跡地、曙遊郭跡地、教育発祥の地、他）⇒ 忠別・美瑛川合流点、曙側 ⇒ 忠別橋 ⇒ 忠別川右岸（チャシコツ跡）⇒ 北彩都ガーデン旭川駅南口 終点

コースは以上

検証テーマから、開拓前のアイヌ象徴空間と開拓初期空間を最も旭川らしいポイントを選択する。

特徴：都市空間の中の景観と自然

道内で都市中心市街地を大河川が流路を持つのは旭川だけである。

無理のない時間行程とし、開始13時、ボート終了14時30分、休憩30分、15時00分サイクリング開始、17時終了の所要時間4時間とした。

#### ◆事後の中間精査として

～ 七つの検証テーマを序列化

（年内を目処に結果をまとめる）

- 1、デベロップメント（育成）
  - 1）素地作りの重要性
  - 2）研修講座 啓蒙 人づくり（培養）

- 3) コストの勘案
- 4) 継続行事としての可能性
- 5) リスクの対処
- 6) 所管機関との調整
- 2、カルチャー（文化）
  - 1) 再発見
  - 2) 当地ならではの
- 3、アドベンチャー（冒険）
  - 1) 動態展示
  - 2) スリル、感動の共有
- 4、アミューズメント（娯楽）
  - 1) コース内「お楽しみポイント」の創出と設定
- 5、ジオグラフィー／ジオロジー（地理／地質）
  - 1) 基本性から上級まで
  - 2) 解りやすい説明
- 6、ヒストリー（歴史）
  - 1) 物語の整理（テーマ別など）
  - 2) 解りやすい説明
- 7、バイウエイ（道のり）
  - 1) 物語に沿った市内コースの設定
  - 2) 物語に沿った市外コースへの波及
  - 3) 道内各地へ繋がるコースへ波及（街道、物語の設定）

点鐘 会長 13:30

## 地 区 大 会

R I 第2500地区 地区大会 (2018.9.29)

於：帯広市民文化ホール



## 今月誕生日を迎える会員

昭和11年10月25日 嶋岡 邦雄 会員  
 昭和12年10月27日 原田 隆久 会員  
 昭和21年10月7日 久志 卓世 会員  
 昭和25年10月13日 中川 竹志 会員  
 昭和38年10月24日 中本 浩信 会員

計5名

## ゴ ル フ 同 好 会

平成30年度 10月振替例会 10月6日(土)  
 旭川ゴルフ倶楽部 台場 参加者14名

若井賢治・浅井 傑・半澤 尚  
 生駒雅彦・山本倫生・小滝達也・本間雅博  
 出口絢一・仲山昭義・菅原康晴・野崎和彦  
 前田政克・鎌田嘉範・前田恵子

順 位	氏 名	OUT	IN	グロス	HDCP	NET
優 勝	浅井 傑	43	38	81	9.6	71.4
準優勝	本間雅博	46	45	91	18.0	73.0
3 位	出口絢一	49	45	94	20.4	73.6
4 位	生駒雅彦	42	42	84	9.6	74.4
5 位	前田政克	47	41	88	13.2	74.8
ベストグロス	浅井 傑	43	38	81		

\*規定により今年度の優勝経験者は複数回優勝は無しとなります。

ドラコン アウト9番 生駒雅彦  
 ドラコン イン 16番 菅原康晴  
 ニアピン アウト4番 出口絢一  
 ニアピン イン 12番 浅井 傑



9月振替例会で優勝した本間雅博会員